

うちどく 家読週間のお知らせ

盛夏の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきまして、ありがとうございます。

江戸川区では教科・読書科の学習を通し、「生涯にわたって主体的に学び続けていくための資質・能力」の育成を目指しています。篠崎第五小学校では、年間12時間読書科の学習を行ったり、毎週火、金曜日に読書タイムを実施したりしてきましたが、さらに読書活動を推進していこうと考え、**家読週間**を実施しています。ご家庭でも本を読む習慣をつけて「生涯にわたって主体的に学び続けていくための資質・能力」を育成するとともに、本を通じて家族とのコミュニケーションを深める時間にしていただければと思います。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

実施期間：7月4日（木）～10日（水）、11月1日（金）～7日（木） の年2回
実施方法；毎日15～20分読書活動を行い、家読カードに記入する。

家読（うちどく）とは・・・

家族で読書の習慣を共有し、本を媒介として、家族間のコミュニケーションを深める取り組みのことです。

なにをすればいいの？

- ① 読み聞かせをする
（おうちの人から子供へ、子供からおうちの人へ）
- ② 同じ本を一緒に読む
- ③ 同じ時間にそれぞれ本を読む
- ④ 読んだ本について話す（あらすじやかんそうなど）
などなど

家読に特別なルールはありません。
家族で楽しい読書の時間を共有することが大切です。
まずは、少しの間テレビを消して、
本を読んでみましょう！